

令和4年度補正予算 省エネルギー投資促進支援事業費補助金

公募要領

- (C) 指定設備導入事業
- (D) エネルギー需要最適化対策事業

2023年5月

一般社団法人
sii 環境共創イニシアチブ
Sustainable open Innovation Initiative

DNP 大日本印刷株式会社

本事業は、一般社団法人環境共創イニシアチブが代表幹事として大日本印刷株式会社との共同事業体で執行する事業です。

6. 資料

抜粋

別表1 指定設備の設備区分と設備区分毎に定める基準表

➤ 対象設備の基準値(1/3)

種別	性能区分		定格冷房能力 (kW)	＜参考＞ 能力クラス	基準値		
					APF 2006		
1-1.電気式 パッケージエアコン (業務用エアコン)	店舗用 (複数組み合わせ 形のもの及び下 記以外のもの)	4方向カセット形	3.6	40形	6.3以上		
			4.0	45形	6.2以上		
			4.5	50形	6.2以上		
			5.0	56形	6.1以上		
			5.6	63形	6.1以上		
			7.1	80形	6.0以上		
			10.0	112形	6.3以上		
			12.5	140形	6.0以上		
			14.0	160形	5.8以上		
			20.0	224形	5.4以上		
			25.0	280形	5.0以上		
			ビル用 (マルチタイプのもので室内機の運転を個別制 御するもの) ※「マルチタイプのもの」とは、1の室外機に2以 上の室内機を接続するものをいう。	4方向カセット形 以外	3.6	40形	5.4以上
					4.0	45形	5.2以上
					4.5	50形	5.2以上
					5.0	56形	5.1以上
	5.6	63形			5.1以上		
	7.1	80形			5.0以上		
	10.0	112形			5.4以上		
	12.5	140形			5.0以上		
	14.0	160形			4.9以上		
	20.0	224形			4.5以上		
	25.0	280形			4.2以上		
	設備用 (室内機が床置きでダクト接続形のもの 及びこれに類するもの) ※「ダクト接続形のもの」とは、吹き出し口に ダクトを接続するものをいう。	直吹き形 ダクト形			8.0	80形	6.0以上
					10.0	100形	6.0以上
					11.2	112形	5.8以上
					14.0	140形	5.5以上
			16.0	160形	5.2以上		
			20.0	200形	6.0以上		
			22.4	224形	5.8以上		
			25.0	250形	5.6以上		
28.0			280形	5.4以上			
30.0			300形	5.2以上			
33.5			335形	5.0以上			
40.0			400形	5.0以上			
45.0			450形	4.8以上			
50.0			500形	4.6以上			
50.4			504形	4.5以上			

＜備考＞

- 寒冷地仕様については、性能区分毎の基準エネルギー消費効率に係数(店舗用・ビル用・設備用:0.9)を乗じた数値を満たしていれば、補助対象とする。
- ハイブリッド空調の室外機マルチ形については、ガスヒートポンプエアコンと電気式パッケージエアコンそれぞれの基準値を満たすこと。
- ハイブリッド空調の室外機一体形については、ガスヒートポンプエアコンの基準値を満たすこと。
- 各性能区分の定格冷房能力において、最小の能力未満の設備については、最小の能力における基準値を満たすこと。最大の能力超える設備については対象外とする。なお、室外機を連結して導入する場合は、連結前の室外機がそれぞれ基準値を満たしていれば、補助対象とする。
- 区分間の定格冷房能力を有する設備については、その下の能力における基準値を満たすこと。
例)ビル用 定格冷房能力18.0kWの設備→16.0kWの基準値(5.2)を満たすこと
その他、詳細はトップランナー制度「エアコンディショナー 目標年度が2015年度以降の各年度の【業務用】」に準ずる。

■その他の注意事項

- 水冷式は、トップランナー基準がないため補助対象外とする。
- 店舗用の床置き形は、「店舗用・4方向カセット形以外」の基準を満たすこと。
- 冷媒にオゾン層を破壊する物質が使用されている設備は補助対象外とする。